



## 全農長野県本部情報／グリーン レーダー Vol.471

### Contents

#### A-Policy 重点事業方針

- ・平成30年度 生産販売部営業課事業方針
- ・平成30年度 SSマイスター制度への取組み
- ・～生産資材のコスト低減をめざし～ ジェネリック農薬の開発・普及

#### A-Reports／

|                          |    |
|--------------------------|----|
| ・会員会議開催                  | 5  |
| ・南佐久野菜トップセールス            | 6  |
| ・JAまごころ宅配の魅力を実感していただきました | 7  |
| ・「牛乳セミナー」開催              | 9  |
| ・グループ会社が定時株主総会・通常総会を開催   | 10 |
| ・松本山雅FCホームゲームでちゃんこ鍋の振る舞い | 10 |

#### A-Board／

|                             |    |
|-----------------------------|----|
| ・ジューシー過ぎる夏リンゴ「シナノリップ」デビュー   | 11 |
| ・高校野球の中継番組でインフォーマーシャルを放映します | 11 |
| ・JA全農長野の事業現況                | 12 |
| ・8月の動き                      | 12 |
| ・「長野県長寿食堂」野菜ピュッフェ提供スケジュール   | 12 |
| ・8月のラジオ番組表                  | 12 |
| ・編集後記                       | 12 |

生産販売部  
営業課

## 平成30年度 生産販売部営業課事業方針

## ■平成29年度品目別販売経過

平成29年度各品目の販売経過は以下の通りです。

果実は、天候不順による品質低下や、盆明け以降の総体的な相場低迷のなか、定番商品の継続と合わせ、消費拡大及び販売先の裾野を広げるべく、量販店での消費宣伝や新企画提案に積極的に取り組みました。

野菜は期間を通して豊作基調の状況でしたが、拡大する業務・加工用途への対応を強化すべく、産地と顧客とのマッチングを進めました。また、重点顧客である量販店とも積極的に拡販にも取り組みました。

きのこは実需者への事前企画提案を積極的にを行い拡販に努めました。終盤は相場高騰を追い風に価格確保に注力しました。

花きは新規顧客確保と共に、量販向け花きの営業強化に努めました。以上のような販売の結果、取扱金

額は137億5千万円と前年比96%

に留まりましたが、実需者との関係基盤は年々強固なものになりつつあり、営業課に対する総合品目要求も確実に増加していることが確認できた年となりました。

## ■平成30年度の重点取組事項

平成30年度は供給高計画を155億円として、以下の重点取組事項を設定し、計画必達を目指します。

## 1. 顧客確保に向けた積極的営業展開

- (1) 積極的営業展開により、既存重点顧客との関係を強化し、取引の維持拡大を図ります。
- (2) 総合品目産地として販売戦略を構築し、顧客への品目提案を行います。
- (3) 多様化する小売形態及び需要変化に応じた営業を行います。
- (4) 新鮮な情報収集に心がけ、優良

な新規顧客候補へ営業を強化します。

(5) 帳合先との連携を強化し、より円滑な顧客対応を行います。

## 2. 商品供給力の強化による信頼関係構築

(1) 顧客の発注数量に応じられるよう商品供給力を強化します。

(2) 産地における契約取引への理解を深め、集荷力を強化します。

## 3. 商品提案力の充実・強化

(1) 事業所と連携し、需要に応じた品目の生産振興を進め、商品提案力を強化します。

(2) 消費者ニーズの変化に対応した商品を開発し、消費喚起を図り取扱量を拡大します。

(3) 新企画商品等の目新しい商品提案し、売場活性化及び消費喚起を図ります。

## 4. 長野県農産物の高付加価値化

(1) 消費者目線での商品開発により価値観創出を図ります。

(2) 流通の変化に応じた規格・形態への対応を柔軟に行います。

(3) 他業種とのタイアップによる認知度向上と消費喚起に取組み、取扱拡大を図ります。

平成30年度営業課事業計画 単位：千円、%

| 大品目    | 30年度計画     | 29年度計画     | 29年度実績     | 前年計画<br>対比 | 前年実績<br>対比 |
|--------|------------|------------|------------|------------|------------|
| 直販課実   | 2,915,000  | 2,740,000  | 2,564,088  | 106        | 114        |
| 直販野菜   | 4,030,000  | 3,650,000  | 3,589,518  | 110        | 112        |
| 直販きのこ  | 5,625,000  | 5,200,000  | 5,200,605  | 108        | 108        |
| 直販花き   | 130,000    | 110,000    | 102,920    | 118        | 126        |
| (直販合計) | 12,700,000 | 11,700,000 | 11,457,131 | 109        | 111        |
| 加工製品   | 300,000    | 300,000    | 233,779    | 100        | 128        |
| 全農青果C  | 2,500,000  | 3,000,000  | 2,060,995  | 83         | 121        |
| 合計     | 15,500,000 | 15,000,000 | 13,751,905 | 103        | 113        |

SS協同  
経営課

## 平成30年度 SSマイスター制度への取組み

平成30年度、協同経営SSの重点施策として新制度「SSマイスター制度」を導入しました。

SSマイスター制度とは、サービスステーションスタッフを接客及びカーメンテナンスのプロフェッショナルに育成するプログラムとなっております。

この制度を導入する目的は、特定の商品や接客サービスにおいて深い知識と高い技術を有するスタッフを「マイスター」として認定することによってスタッフの育成とモチベーションアップにつなげることです。「マイスター」に認定されたスタッフをSSに配置することで接客力・販売力を強化し、来店される組合員様・お客様の利用満足度アップを図ります。

ガソリンスタンドを取り巻く環境は非常に厳しい状況に変化しました。20年前は全国で60,000ヶ所以上

ありましたが現在は半分以下となっております。接客サービスや確かな商品知識と正確な作業技術を身につけることにより組合員・お客様への接客・応対を向上させ、次世代へ向けたサービスステーションの構築を行い、組合員・お客様に愛される「A-SS」とならなければなりません。

SSマイスター制度の構図は、接客マイスターとカーメンテマイスター（キーパー・コーティングマイスター、オイルマイスター、バッテリーマイスター、タイヤマイスター）と、全てのマイスターを獲得したスペシャルマイスターで構成されています。各マイスター認定は、筆記試験・技術試験・販売課題試験を全て合格する事が必須となっており、容易に認定されるものではありません。

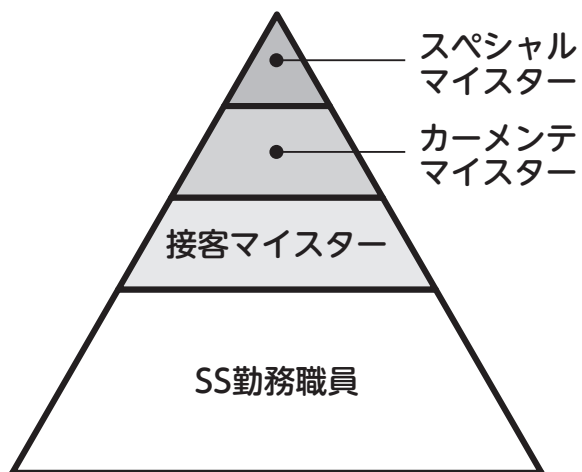
レベルの維持向上のために、定期的な更新試験やマイスター抹消なども組み込まれた制度となっております。

認定試験は、接客マイスター2回／年（4・9月）、各商品マイスター1回／年（8・9・11・2月）、スペシャルマイスター2回／年（8・3月）と全てのマイスター獲得までは1年以上かかります。各商品のマイスターを獲得するとマイスター手当を支給します。

今年4月には制度スタートとなる接客マイスター試験を実施しました。

協同経営46SSから10名のスタッフがエントリーをし、8名が合格しました。合格したスタッフは胸にマイスターバッジを付け最高のおもてなしを実施しています。一人でも多くのマイスターを育成し、厳しい環境下、組合員・お客様に愛される「A-SS」になります。

認定試験は、接客マイスター2回／年（4・9月）、各商品マイスター1回／年（8・9・11・2月）、スペシャルマイスター2回／年（8・3月）と全てのマイスター獲得までは1年以上かかります。各商品のマイスターを獲得するとマイスター手当を支給します。

マイスター認定者が  
授与されるバッジ

## 生産資材課

# 生産資材のコスト低減をめざし、ジェネリック農薬の開発・普及

J A全農は、生産資材費の低減を促進するため、特許切れとなった成分を使う低価格な農薬（ジェネリック農薬）の開発・普及に取り組んでいます。

## 1. 国内のジェネリック農薬情勢 および本会の取組み状況

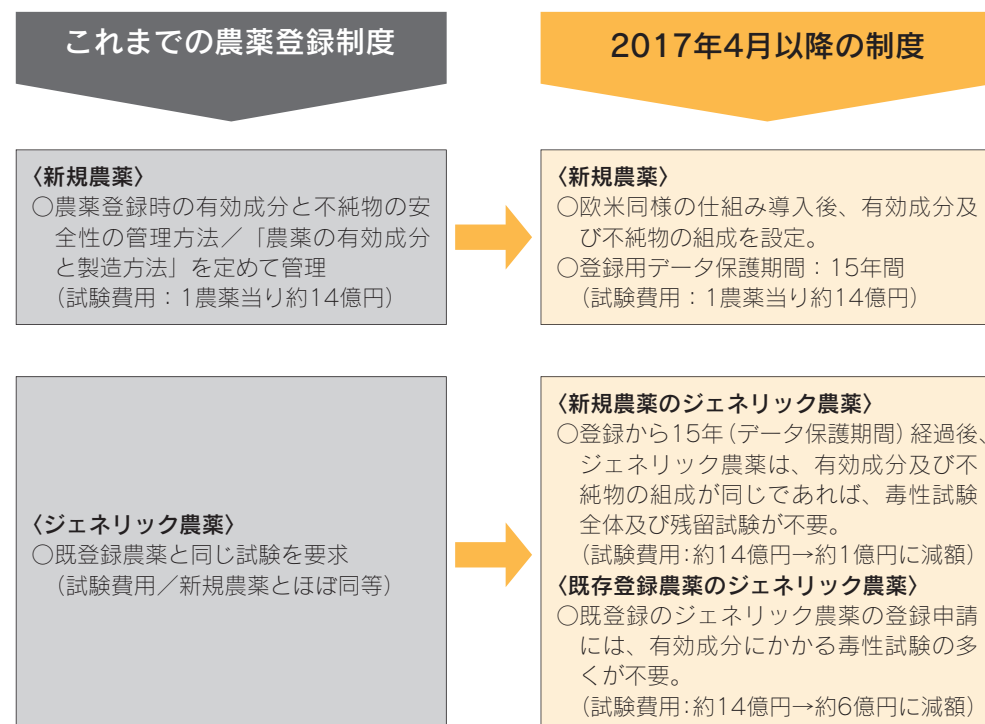
日本の農薬市場におけるジェネリック農薬は、農耕分野では本会が1980年代から開発を進め、1994年にマンゼブ「商品名／ペンコゼブ」、2003年にアセフェート「商品名／ジェイエース」を登録・上市した他に、グリホサートイソプロピルアミン塩「商品名：クサクリーン」等があるだけで、国内化学合成原体約470成分・4,000種類を超える登録農薬のなかで、普及率は約5%（海外は約30%）に留まっています。

ジェネリック農薬の開発・普及が

進まなかった背景には、従来の日本の農薬登録制度では、ジェネリック農薬の登録であっても新規農薬と同等の試験が要求され、諸外国の開発コストと比較して多額の費用が必要だったことが挙げられます。そこで、2016年9月にJ Aグループでは「魅力増す農業・農村」の実現に向けた取り組みのなかで、ジェネリック農薬登録制度の簡素化を国に要請し、国は、通知改正により2017年4月以降ジェネリック農薬に対する規制緩和（図1）を実施しました。規制緩和に伴い、更なるジェネリック農薬の普及拡大による農薬価格の引下げ（図2）を実現すべく、本会として新たなジェネリック農薬の開発に着手し、5年後の登録・上市を目指し取り組みを進めています。

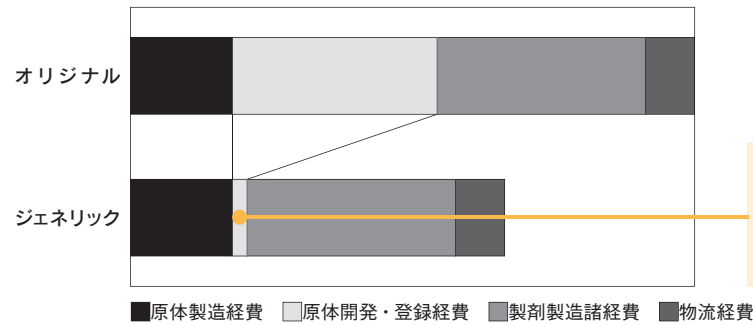
また、2016年12月には農薬メーカー4社と共に「日本ジェネリック農薬協議会」を設立し、日本にお

図1／ジェネリック農薬登録制度の簡素化



## なぜ、ジェネリック農薬は安価なのか？

図2／ジェネリック農薬の価格低減イメージ



ジェネリック農薬の開発によって、原体開発費の軽減による価格引下げが可能。

けるジェネリック農薬の適切で速やかな導入・普及を図るために、更なる登録制度の要件緩和に向けた活動を行っています。

## 2. ジェネリック農薬（既存剤）の推進

### (1) ペンコゼブ剤

ペンコゼブ水和剤・フロアブルは、耐性菌発生リスクの少ない保護殺菌剤であり、先行剤からの価格引下げに加え、適用病害の範囲が広く、薬害の恐れが少ないなど、果樹を中心に多くの作物栽培層への採用に向けて試験提案を行っています。

ジェネリック農薬の先駆けであるペンコゼブ剤の普及拡大は、他メーカーのジェネリック農薬分野への参入を促し、業界を挙げた規制緩和の要求が高まることで登録制度が簡素化し、結果として農薬価格水準の引下げに寄与します。

### (2) クサクリーン液剤

グリホサートイソプロピルアミン塩のジェネリック農薬は数多く販売がされていますが、クサクリーン液剤は長野県下で系統一元剤として取り扱っています。幅広い適用作物、生産者ニーズに沿った規格の取り扱い（500ml、1L、5L、20L、200L）、既存剤より安価であることをセール

スポイントに、J A注文書への採用に向けて取り組みを進めています。この中でも200L規格は通

常規格と比較して大幅に価格を引下げ、使用量の多い担い手農家に推進しています。



店頭に並ぶペンコゼブ剤



クサクリーン液剤シリーズ



クサクリーン液剤200L

# 会員会議開催

全農長野県本部は6月28日(木)、ＪＡ長野中央会・各連合会通常総会との同日開催となる会員会議を長野市ＪＡビルアクティホールにて開催しました。会員会議では「平成29年度事業報告」を行い、質問・意見無く原案どおり承認されました。また審議事項「運営委員の補欠選任について」を上程し、ＪＡ佐久浅間の麻沼博組合長、ＪＡ松本市の熊谷吉孝組合長を候補者とした選任投票の結果、正会員全員の賛成で原案どおり選任されました。

## ■平成29年度事業報告

我が国の農業を取り巻く環境は、人口構成の変化に伴う消費の減少と輸入農畜産物の増加、生産者の高齢化と担い手の減少による生産基盤の脆弱化がすすんでいる他、貿易関係についても政府は米国を除くＴＰＰ新協定をはじめ、日欧ＥＰＡの最終合意等、性急な自由貿易圏づくりをすすめており、農畜産物の大幅な市場開放による将来的な国内農業への影響は避け難い情勢となっています。

これら厳しい情勢の下、当県本部は「中期事業計画(平成28～30年度)」および「中期事業ビジョン」にもとづき農家組合員の営農とくらしへの貢献とＪＡ経済事業の確立の視点から、①長野県農業の生産基盤強化と信州ブランドの確立 ②営業力強化による顧客確保と生産流通コスト削減による生産者手取りの最大化 ③ＪＡとの一体化によるＪＡ生活事業の競争力強化と経営収支の確立を基本目標に、自己改革の加速化に取り組んできました。

## 長野県農業の生産基盤強化では、園芸産地活性化対策として、りんご高密度植わい化栽培や業務用キャベツ栽培についての研修会を開催して園芸産地作りを推進しました。信州ブランドの確立では、実需者ニーズに対応できるオリジナル品種拡大をすすめ、各種イベント連動した総合宣伝活動を積極的に展開しました。生産者の手取り最大化では、計画生産に基づいた事前販売(契約取引等)の促進や加工分野への拡大を図るとともに、肥料・農薬の県域抛

点からの農家直行配送拡大等による物流コスト削減と担い手対応をすすめました。ＪＡ・県域・子会社との一体的な経済事業確立では、セレモニー事業の共同運営斎場葬儀施行拡大への取組みや生活組織店舗事業における物流体制の具体的な協議を開始しました。結果、平成29年度供給販売高については、豊作基調による価格低迷や台風災害による減収等の影響を受けましたが、2,694億円(計画比99%・前年比は97%、統合34都府県本部の中でトップ)となりました。

また、県本部独自のＪＡ特別還元1.8億円をはじめ、ＪＡ事業基盤強化対策への事業奨励等で、総額10.7億円の県内ＪＡ・組合員への還元を実施しました。

税引前当期利益については、事業管理費の削減と事業運営の効率化に努め、5.6億円(計画比156%・前年比130%)となりました。

## ▼総務広報課

# 南佐久野菜トップセールス

南佐久野菜協議会(協議会長 由井和行)ＪＡ長野ハケ岳代表理事(組合長)は、7月10日(火)に南佐久管内5町村の代表者の出席の中、東京都中央卸売市場・大田市場で、出荷最盛期を迎えた南佐久野菜のトップセールスを開催しました。

会場には多くの市場関係者をはじめ、量販店の仕入れ担当者や買参人の皆様にお集まりいただき、南佐久野菜の展示や自然の豊かさをあらわした町村のポスターが掲示され盛大に行われました。

東京荏原青果(株)、東京青果(株)の両会場で、南佐久野菜協議会の由井会長は、西日本豪雨で被災された皆様にお見舞いの言葉を述べ、「南佐久地区でも毎年のように起こる気象災害であるが、消費者の皆さんに安心してたくさん召し上がっていただけるよう安定生産に努力するので、シーズンを通じて取り扱いの拡大をいただきたい」と場内に向けて挨拶をしました。

全農長野県本部の小林哲男県本部長は、夏場の全国トップ産地となる南佐久野菜を含めた長野県産青果物の日頃のご愛顧への感謝を述べ、市場流通におけるより強固な信頼関係の構築を確認しました。同協議会の本年度の野菜生産計画は2,553万ケースで、平成28年度以降、3年連続して2,500万

ケースを越える量が見込まれ、11月初旬まで全国に向けて出荷が行われています。

南佐久野菜協議会は、先人の叡智と努力によって培われた「ハケ岳高原野菜」を継続発展させ、信頼される恒久的な野菜産地として諸課題解決を着実に進めながら各種事業を展開してまいります。



南佐久野菜の展示



(試食メニュー)  
主力品目のレタスと、生産拡大を進めるブロッコリーをたっぷり入れた「レタスとブロッコリーのスープ」(AJINOMOTO「丸鶏がらスープ」使用)



(東京荏原青果(株)会場／左より)  
高見澤宗巳JA長野ハケ岳代表理事専務理事、小澤卓夫 生産販売部長、川上芳夫 川上村副村長、大村公之助 南牧村長、中島則保 南相木村長、井出高明 北相木村長、太田久信JA川上そ菜販売代表理事組合長、黒澤弘 小海町長、小林哲男 全農長野県本部長、由井和行 JA長野ハケ岳代表理事組合長、大角和広 東京荏原青果(株)代表取締役社長、油井晴雄 JA川上物産代表理事組合長、  
※表紙右上の写真／南佐久野菜トップセールスで挨拶をする 小林県本部長(上)と由井協議会長(下)



29年度の事業報告をする全農長野県本部運営委員会の豊田実副会長(左)と小林哲男県本部長(右)  
※表紙左上の写真／開会の挨拶をする全農長野県本部運営委員会の雨宮勇会長



# JAまごころ宅配の魅力を実感していただきました

## 県内各地でJAまごころ宅配利用者懇談会・商品研修会が開催されました

多くの県下JAでは、宅配会員様を対象とした利用者懇談会や組合員の皆様を対象とした商品研修会を開いています。利用者懇談会では、宅配を利用していただく中での貴重なご意見をいただいています。また、商品研修会では宅配や共同購入の商品特徴をご紹介します。これらは、宅配や商品の良さをもっと身近に感じていただきたいとの思いからでもあります。今回は、その活動内容の一部をご紹介します。

### ■平成30年度宅配利用者懇談会

・5月16日(水)にジェイエイ・アップル(株)で開催  
米養士による「海藻サラダ麺」やエコープマーク品の「果物を漬けて飲みま酢」などの食材研修・簡単クッキング講習や、意見交換を行いました。「農業が大変な時期には助かっている」「加工魚が多い。生魚を増やしてほしい」「きのこの加工品などは地元のものか」などのご意見をいただきました。意見交換後はアップルシティーなか

ので月に1回開催されているランチバイキングで昼食を取り、終了となりました。通常1,200円のランチバイキングを500円でご利用いただくことができ、参加された会員様から非常に好評を博しています。

・5月29日(火)にJAみなみ信州で開催  
約30名の利用者懇談会委員とJA支所宅配推進員に参加いただき、無リンすり身を使った「焼ちくわ」、リン酸塩不使用の「たまご豆腐」等の、市販品との食べ比べを行いました。まごころ宅配商品は、色をきれいにさせるための発色剤や漂白剤、日持ちをよくするための保存料等の食品添加物をできる限り排除しており、安心・安全・健康にこだわった商品である旨を管理栄養士が説明し、見た目や食感、味などを確認していただきました。参加者からは、「以前このちくわを食べてファインになり、宅配を利用し始めた」という感想や、「注文した1個から玄関先まで届けてくれるJA宅配に、JAは

もっと自信を持つて！」といった力強いご声援もいただきました。

・6月9日(土)にJA上伊那で開催  
JA上伊那では今年度の初回開催であり、JAの役員から懇談会委員の皆様へ委嘱状が授与されました。続いて、宅配オリジナル品と市販品を食べ比べていただきながら、当県本部の担当者がJAまごころ宅配の特徴や利点を説明しました。

参加者からは「こうやって食べ比べると市販品との違いがわかって勉強になった」とのご意見や、宅配事業についての愛の鞭にも似た心温まるご要望も数多くいただきました。宅配で取り扱っている甘い冷凍ケーキを召し上がっていただきながらの研修会で、和やかな懇談会でもありました。

### ■平成30年度女性部商品研修会

・6月12日(火)にJAみなみ信州で開催  
女性部主催の商品研修会で約100名の女性部会員様にまごころ宅配を紹介

しました。

JAみなみ信州の役員、女性部部長のご挨拶の後、まごころ宅配や厚生産業(株)、星野物産(株)、エーック(株)など12社の商品紹介と即売会を行いました。商品研修は各社担当者が各テーブルを回り、商品の特徴などを説明しました。昼食後の即売会は売り切れる商品も多く、大盛況で終了しました。

JAでの活動内容の一例をご紹介しますが、その他のJAにおいても商品研修会等を通じて組合員の方に積極的な活動を行っています。他方、宅配というJAの事業に対する一層のPRの必要性も感じた次第です。高齢化が進む中、日々の買い物や毎日の食事作りにお困りの声が増えつつあります。このような活動を通じてJAまごころ宅配を知っていただき、また利用者の皆様からいただく「ご利用者アンケート」のご意見を事業に反映させ、皆様のくらしのお手伝いをさせていただきますと思います。



簡単クッキング講習(5/16ジェイエイ・アップル(株))



簡単クッキング講習で調理した「キャベツしゅうまい」(左)と「夏野菜と海藻のサラダ」(右)(5/16ジェイエイ・アップル(株))



参加者との意見交換会(6/9JA上伊那)



懇談会委員の皆様へ委嘱状を授与(6/9JA上伊那)



女性部会員様にまごころ宅配を紹介(6/12JAみなみ信州)

和食＋牛乳＝減塩食

「牛乳セミナー」開催



実演をしながら調理方法を説明する小山先生

全農長野県本部、長野県牛乳普及協会、長野県生乳生産販売委員会は6月30日(土)、南箕輪村村民センターで「牛乳セミナー」を開催しました。127人の参加者を前に、料理家で管理栄養士の小山浩子先生が、減塩効果とおいしさアップで注目されている「乳和食」について、科学的なデータをまじえながら紹介しました。

日本高血圧協会の理事も務める小山先生は、減塩の重要性に触れ、「和食には調味ベースとしての味噌、しょう油に多くの塩分が含まれるため、日本人の食塩摂取量は年々下がっているとはいえ、世界的にみて際立って多く、高血圧有病者は増加している」と述べまし



地元乳製品の試飲・試食

た。その上で小山先生は「減塩食の新しい考え方である『乳和食』は、コクと旨みとわずかな塩分を含む牛乳を、だしや水などの代わりに利用する調理法で、驚くほど少ない塩分でもおいしさを感じることができる。カルシウム不足解消などの相乗効果もある」と説明しました。

小山先生は、血圧が高いにもかかわらず、高塩分食から離れられないお年寄りが「だまされたと思って」納豆のだしを半分にし、牛乳を加えた納豆に挑戦した例を紹介。お年寄りの「想像と全然違う。大豆の味もわかる」との感想に「自信を深めた」と語りました。実演では、そうめんなどのつゆ



「ミルクつけつゆそうめん」の試食

を牛乳で割る「ミルクつけつゆ」や「ミルク肉じゃが」、水の代わりに牛乳で粉を溶き、衣を作る「ミルク天ぷら」のメニューを作りました。来場者に試食提供した「ミルクつけつゆそうめん」は、「塩分が少なくてもコクがあつておいしい」と好評でした。

ロビーでは県内乳業者による試飲・試食や、パネル等を展示した酪農の説明を行い、酪農についての理解醸成を図りました。また、昨年度、牛乳・乳製品利用料理コンテストで最優秀賞(県知事賞)を受賞した上伊那農業高校の生徒が、受賞作品の「うしパン」を紹介しました。



「うしパン」を紹介する上伊那農業高校の生徒

グループ会社が定時株主総会・通常総会を開催

全農長野県本部のグループ会社ならびに(一社)長野県農村工業研究所の定時株主総会・通常総会が開催されました。平成30年度の常勤取締役・監査役は次のとおりです。

| 組織名              | 役職                          | 氏名    |
|------------------|-----------------------------|-------|
| 株式会社全農長野計算センター   | 代表取締役社長                     | 春日 俊朗 |
|                  | 代表取締役社長                     | 宮澤 正俊 |
| 株式会社JAアグリエール長野   | 専務取締役(物流事業部担当)              | 石合 雅志 |
|                  | 常務取締役(肥料事業部 物流事業部 生産資材物流担当) | 松田 正隆 |
|                  | 代表取締役社長                     | 竹内 聡  |
| 株式会社マイパル長野       | 取締役                         | 丸山 正道 |
|                  | 代表取締役社長                     | 青柳 茂樹 |
|                  | 専務取締役(品質保証室・生産部・食肉部統括)      | 高田 学  |
|                  | 専務取締役(鶏卵部・宅配部・食品部統括)        | 内田 信一 |
|                  | 常務取締役(コンプラ推進室・企画管理部統括)      | 八木 栄一 |
| 長野県農協直販株式会社      | 取締役(食肉部長)                   | 藤澤喜久雄 |
|                  | 取締役(品質保証室長)                 | 風間 勇一 |
|                  | 監査役                         | 小平 良一 |
|                  | 代表取締役社長                     | 滝沢 英俊 |
|                  | 代表取締役社長                     | 傳田 修一 |
|                  | 専務取締役                       | 萩原 学  |
| 株式会社             | 常務取締役(セレモニ事業担当)             | 内田 正俊 |
| 長野エーコーサプライ       | 常務取締役(管理・物流事業担当、管理部長)       | 横山 勝治 |
|                  | 取締役(セレモニ事業部長)               | 藤原 光治 |
|                  | 代表取締役社長                     | 滝沢 新吾 |
|                  | 専務取締役(社内統括担当)               | 兼澤 隆  |
| 株式会社ジェイエイト長野     | 常務取締役(管理統括担当・管理部長)          | 山崎 邦雄 |
|                  | 使用人兼務取締役(県域統括担当、JA事業部長)     | 池田 伸一 |
|                  | 使用人兼務取締役(中信事業部長)            | 高島 永夫 |
|                  | 使用人兼務取締役(コンプライアンス室長)        | 和田 重孝 |
| 株式会社長野県食肉公社      | 代表取締役社長                     | 依田 秀樹 |
|                  | 取締役(業務管理部長)                 | 清野 昭宏 |
| 一般社団法人長野県農村工業研究所 | 常務理事                        | 武田 幸一 |

松本山雅FC×御嶽海関ホームゲームでちゃんこ鍋の振る舞い

全農長野県本部は6月23日(土)、松本山雅FCのホームゲームでちゃんこ鍋を振る舞いました。この日は御嶽海関が来場し、トークショーやキックオフセレモニーに参加。当県本部ブースにも立ち寄り、ちゃんこ鍋を召し上がりました。

ちゃんこ鍋は信州ボーク、ハクサイ、えのきたけ、ぶなしめじ、なめこ、エリンギ、長イモ、大根、白ネギの具沢山ちゃ



振る舞いは30分で終了しました

んこ鍋で、事前に御嶽海関から調理のコツを聞き上げました。「根菜は下茹でする」「葉物は少し歯応えを残す」「最後にごま油をひと回し」がコツだそうです。梅雨寒の雨の中でしたが約500名のサポーターに県産農畜産物たっぷりのちゃんこ鍋を振る舞い、御嶽海関からも「おいしい」と好評でした。



ちゃんこ鍋を食べる御嶽海関(右)と付き人の海龍さん(左)

8月の動き▶

|                             |                      |                                                        |
|-----------------------------|----------------------|--------------------------------------------------------|
| 総務広報課                       | 8/25(土)              | 松本山雅FCホームゲームイベント<br>アルウィン（松本市）                         |
| 生産販売部                       | 7/28(土)～<br>8/5(日)   | 「信州旬菜フェア」協賛<br>（県産野菜・きのこ・果実の朝食<br>バイキング）<br>ホテル翔峰（松本市） |
| J A 長野県<br>農 産 物<br>P R 協議会 | 8/19(日)              | 長野県JAバンク杯<br>第48回 SBC長野県少年サッカー<br>交換会 協賛               |
| 野菜花き課                       | 実施中～<br>8/9(木)       | 信州春野菜でらくらくレシピ<br>キャンペーン                                |
|                             | 8/23(木)～<br>10/31(水) | 信州秋白菜でらくらくレシピ<br>キャンペーン                                |
| きのこ課                        | 実施中～<br>8/31(金)      | Cool きのこプレゼント<br>キャンペーン                                |

|                                                                                                           |                                         |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------|
| M I D O R I 長野3階<br>「長野県長寿食堂」野菜ビュッフェ提供スケジュール(生産販売部)<br>長野県の健康食を一汁三菜の定食で食べられる食堂。野菜ビュッフェ<br>に県産農産物を提供しています。 |                                         |
| 8/3(金)～5(日)                                                                                               | ブルーン                                    |
| 8/10(金)～12(日)                                                                                             | モモ（川中島白桃orなつっこ）<br>夏休みお子様向け信州カ グッズプレゼント |
| 8/17(金)～19(日)                                                                                             | プラム（太陽）                                 |
| 8/24(金)～26(日)                                                                                             | リンゴ（シナノリップ）                             |

※都合により実施日・品目が変更になる場合があります。

8月のラジオ番組表▶

| 放送日時          | 放送局    | 番組名                            | 放送内容（予定）              |
|---------------|--------|--------------------------------|-----------------------|
| 8/2(木) 10:13  | SBCラジオ | 坂ちゃんのずくだせえぶりでー内「ラジオカーレポート」     | ブルーン（JAながの・須高ブロック）    |
| 8/7(火) 16:10  | SBCラジオ | 情報わんさかGO!GO!ワイドらじ☆カン内「ミルクマガジン」 | 料理コンクール県知事賞作品レシピ紹介    |
| 8/9(木) 10:13  | SBCラジオ | 坂ちゃんのずくだせえぶりでー内「ラジオカーレポート」     | リンゴ「夏あかり」（共和園芸）       |
| 8/14(火) 16:10 | SBCラジオ | 情報わんさかGO!GO!ワイドらじ☆カン内「ミルクマガジン」 | 牧場見学ツアーの様子            |
| 8/16(木) 10:13 | SBCラジオ | 坂ちゃんのずくだせえぶりでー内「ラジオカーレポート」     | モモ（JAグリーン長野）          |
| 8/21(火) 16:10 | SBCラジオ | 情報わんさかGO!GO!ワイドらじ☆カン内「ミルクマガジン」 | 乳和食レシピ紹介              |
| 8/23(木) 10:13 | SBCラジオ | 坂ちゃんのずくだせえぶりでー内「ラジオカーレポート」     | 輪菊（JA信州諏訪）            |
| 8/28(火) 16:10 | SBCラジオ | 情報わんさかGO!GO!ワイドらじ☆カン内「ミルクマガジン」 | 牛乳クイズ                 |
| 8/30(木) 10:13 | SBCラジオ | 坂ちゃんのずくだせえぶりでー内「ラジオカーレポート」     | ナガノパープル（JAながの・須高ブロック） |

♪SBCラジオ毎週月曜日は、御嶽海関が旬の農畜産物と共に、午後5時をお知らせしています。

JA全農長野の事業現況▶

平成30年度6月末部門別実績表 (単位:百万円,%)

| 部門          | 区分  | 実 績    | 計画比 | 前年比 |
|-------------|-----|--------|-----|-----|
| 米           | 穀   | 4,179  | 99  | 101 |
| 果           | 実   | 754    | 113 | 118 |
| 野 菜         | 花 き | 11,112 | 87  | 105 |
| 野菜種苗センター    |     | 72     | 107 | 102 |
| きのこ         |     | 3,024  | 79  | 88  |
| 営 業         |     | 1,875  | 89  | 104 |
| 生産販売部計      |     | 21,016 | 88  | 102 |
| 包装資材        |     | 1,470  | 99  | 93  |
| 生産資材        |     | 3,896  | 112 | 105 |
| 農業機械        |     | 2,110  | 111 | 93  |
| 施設住宅        |     | 934    | 117 | 60  |
| 生産購買部計      |     | 8,410  | 110 | 92  |
| 畜 産         |     | 3,459  | 109 | 94  |
| 三 岳 牧 場     |     | 76     | 104 | 94  |
| SPF繁殖センター   |     | 76     | 104 | 119 |
| 酪 農         |     | 4,386  | 109 | 98  |
| ハ ケ 岳 牧 場   |     | 62     | 78  | 79  |
| 畜産酪農部計      |     | 8,059  | 109 | 96  |
| 燃料・ホームエネルギー |     | 5,906  | 116 | 107 |
| S S 協 同 経 営 |     | 2,860  | 114 | 109 |
| 生 活         |     | 3,036  | 98  | 94  |
| 生活部計        |     | 11,803 | 110 | 104 |
| 長野県本部計      |     | 49,287 | 99  | 99  |

(内部販売高含む)

ジューシー過ぎる夏リンゴ「シナノリップ」デビュー

長野県オリジナル品種のリンゴ「シナノリップ」が今夏、デビューします。果汁が多くてみずみずしいフレッシュな、夏にぴったりのリンゴです。ぜひご賞味ください。



シナノリップ

《特性・果実品質》

|      |                                   |
|------|-----------------------------------|
| 来 歴  | 長野県果樹試験場が「千秋」に「シナノレッド」を交配して育成しました |
| 糖 度  | 14～15％程度                          |
| 酸 度  | 0.4％程度                            |
| 出荷時期 | 8月中下旬                             |

《食べられる場所》

|           |                                                          |
|-----------|----------------------------------------------------------|
| 8月20日(月)  | 銀座NAGANO                                                 |
| 8月20日(月)～ | 果汁工房 果琳 長野県内5店舗（シナノリップの生絞りジュースを販売）<br>※限定品のため原料がなくなり次第終了 |
| 8月24日～26日 | 長野県長寿食堂（野菜ビュッフェに登場します）                                   |
| 8月25日(土)  | 松本山雅FCホームゲーム（試食イベント開催）                                   |

※裏表紙もご覧ください。

高校野球の中継番組でインフォーマーシャルを放映します

第100回全国高校野球選手権大会が8月5日(日)に開幕します。

全農では今年度の取り組みとして、BS朝日の中継番組に冠協賛し、

試合日に各都道府県の30秒インフォーマーシャルを放映します。

6月26日(火)にJA信州うえだの協力の下、長野県版を撮影しました。

菅平高原でレタスを生産されている生産者様の畑で収穫作業の様子やご夫婦の会話、

ドローンで空からの俯瞰撮影と、最盛期の中で大変ご協力をいただきました。

今回撮影したインフォーマーシャルは、長野県代表校の試合中継の中で放映されるほか、

全農のホームページからもご覧いただけます。

※対戦校の地元県インフォーマーシャルは、3回戦までの放映が確定しています。

※長野県のインフォーマーシャルが全農ホームページでご覧いただけるのは、8月上旬からの予定です。



※今月の「新採用職員紹介」はお休みです。

都道府県の  
インフォーマーシャルは  
[http://www.zennoh.or.jp/  
movie/furusato.html](http://www.zennoh.or.jp/movie/furusato.html)  
または

全農 CM ふるさと

検索

編集後記

猛烈な暑さがもう2週間近く続いています。太平洋高気圧とチベット高気圧が重なり、高気圧のふとんの二枚重ねのような状態だそうです。また夕立などほとんどなく、雨が降らない事で地面の熱が蓄積され日に日に温度が上昇していることも原因とか。

この猛暑では、熱中症に注意することは言うまでもありませんね。

ご高齢の方もそうですが、若く普段元気な方も熱中症になる可能性があります。特に日中は無理せず、水分や休息をしっかりととりましょう。猛暑もまだしばらく続きそうです。皆さん体調には充分注意しましょう。

皆さんご存知のとおり、御嶽海関が大相撲名古屋場所、13勝2敗でみごと初優勝されました。長野県出身では優勝制度設定以降初めて記録づくめの優勝だそうです。本当におめでとうございます。ますますの飛躍を期待いたします。

(K)

グリーンリーダー18月号（毎月発行） 2018年7月20日発行  
発行／JA全農長野 長野市大字南長野北石堂町1177番地3 第471号  
発行人／小林哲男 印刷／PO印刷株式会社 長野市青木島3丁目3番地3

# 今年のリンゴは夏デビュー。



## シナノリップ

【果汁が多くてみずみずしい  
フレッシュな食感の夏のリンゴ  
「シナノリップ」デビュー!!】



ながの **ゲンキ**  
みらい **☆** ミカタ  
JA全農長野



光と風と水のハーモニー

**JA全農長野**

JA全農長野ホームページ ..... <http://www.nn.zennoh.or.jp>  
インターネットで産地直送「JAタウン」 ..... <http://www.ja-town.com>

